

西暦 年 月 日

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

## 日本学生支援機構奨学金に係る税の更正に関する申告書（予約採用）

私は、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」といいます。）に対し、私が機構に申請した奨学金について、その審査に用いられた市町村民税が更正されたことを申告します。私は、「税の更正に関する申告要領（予約採用）」及び以下の項目について確認し、この申告に基づき、私の奨学金の選考等について機構により改めての判定（再判定）がなされる又はなされない可能性があることや、再判定がなされた結果、再判定の前よりも少ない支給額や貸与額となる可能性が生じることを承知しています。

【以下の項目を確認しました。】

市区町村から税の更正が分かる書類(更正(決定)通知書など)を受け取りました。

(確認しチェックをしたうえで以下をご記入ください。なお、訂正するときは二重線にて抹消し、直近余白に記入してください。)

高等学校等名		出席 番号	
生徒本人	(カナ) 氏名(自署):	(生年月日)	年 月 日
受付番号 (16桁)		-	-
「マイナンバー提出書」記載の 申込ID10桁	Y D 2 5		
<p>◆ 以下の「申告する税の年度」を確認したうえで、税の更正があった者に☑をしてください。</p> <p>◆ 税の更正があった者それぞれについて、税の更正が分かる書類(「更正(決定)通知書」の№-など)の添付が必要です。</p> <p>◆ 「申告する税の年度」は、市区町村から受け取った「更正(決定)通知書」などに記載されている年度と一致する必要があります。</p> <p>※ 申告の結果にかかわらず、ご提出いただいた書類は返送しません(住民税情報に変更が確認できず、申告書一式を申告者へ返送する場合を除きます)。</p>			
「申告する税の年度」及び添付書類	税の更正があった者(「更正(決定)通知書」などの宛先の人物)		
令和7年度 税の更正が分かる書類 (例)「更正(決定)通知書」の№-又は (例)「令和7年度課税証明書」の№-	生徒本人	生計維持者① 続柄 氏名( )	生計維持者② 続柄 氏名( )
上記申告する税の年度において、生徒本人を、いずれかの生計維持者の扶養控除の対象にしていますか。*1	扶養控除の対象である 扶養控除の対象でない	上記申告する税の年度において、生計維持者が扶養している「子ども」は何人ですか。 (生計維持者①及び②の合計)*2 _____人	

※1 ※2 本人や生計維持者が今回提出する税の更正の対象になっていない場合であっても申告してください。税の更正によって変更があった場合は、その通りに申告してください。

※2 ここでいう「子ども」とは、生計維持者のどちらかが住民税の扶養親族としている人のうち、扶養している生計維持者よりも年長でない人や生計維持者の尊属でない人となります。生計維持者が住民税の扶養親族としていない人は含みません。

(機構からの連絡が繋がる連絡先をご記入ください。) 本件の連絡先	(書類不備がある場合の返送先をご記入ください。) 不備返送先 ※未記入の場合は、左記連絡先へ郵送します。
〒 ー 都道 府県	〒 ー 都道 府県
(カナ) 氏名: 本人との続柄(いずれかに○): 本人・父・母 その他の続柄( )	氏名: _____様
電話: ※平日 17:00 までで連絡がつく時間帯や曜日など ご希望があればご記入ください。 ( )	(電話番号: _____)